

# 令和2年度 基礎技術研修(水文) 実施状況

1/3

実施日：令和3年1月20日(水)～1月21日(木)

講義は研修棟第一教室ほか

流量観測現地実習を土器川(丸亀橋付近)にて

参加者：15名

山鳥坂ダム(1名)

四国山地砂防(2名)

徳島河川国道(2名)

大洲河川(1名)

吉野川ダム統管(1名)

中村河川国道(2名)

肱川ダム統管(2名)

松山河川国道(2名)

那賀川河川(2名)

講義：令和3年1月20日(13:00-17:15)

①水文観測について

②水文観測データとその公開

③雨量・水位・流量観測の基礎と保守

④観測機器の実物見学・保守体験(食堂)

⑤水位流量曲線式作成の手順について

⑥雨量・流量観測データに基づく治水計画(基本高水)の検証等

第一教室における講義の様子



# 令和2年度 基礎技術研修(水文) 実施状況

2/3

## ④観測機器の実物見学・保守体験(食堂にて実施)



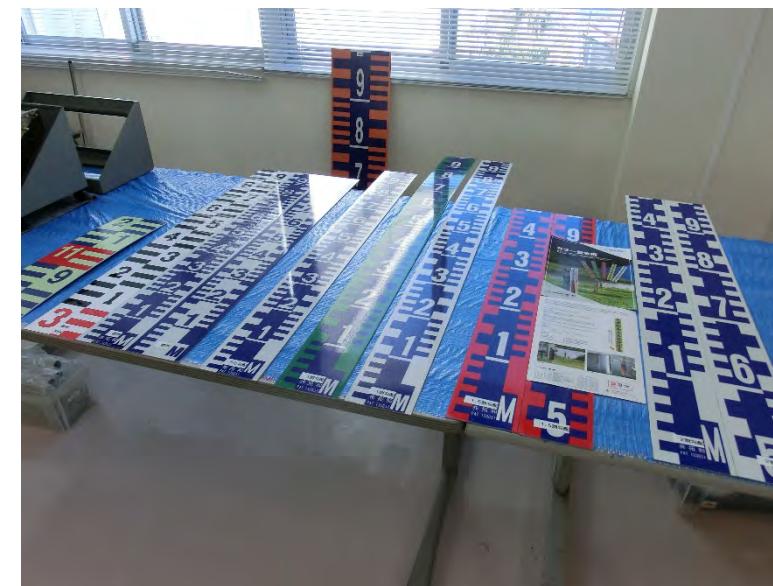
観測機器を触れられるように設置



ADCPは現物を触れられるように設置



雨量計を触れられるように置くと共に、保守点検の説明及び体験を実施



量水標・水位計を触れられるように置くと共に、保守点検の説明及び体験を実施

# 令和2年度 基礎技術研修(水文) 実施状況

3/3

流量観測現地実習  
令和3年1月21日(9:00-12:00)

観測所の施設見学  
電波流速計の計測見学  
低水流量観測の体験  
高水流量観測の体験

